

# 第62回「耳の日」実施報告書

平成29年3月3日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った。</p> <p>内容： 1. 耳ときこえについての医療相談 2. 聴力測定 3. 福祉相談</p> <p>会場： 釧路（平成29年2月19日（日）） 函館（平成29年2月26日（日）） 旭川（平成29年2月23日（木）） 札幌（平成29年3月3日（金））</p>	なし	4会場ともに北海道新聞社の社告掲載および開催後の記事掲載があった。
青森県	なし	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>「市民健康づくり講座」 日時：平成29年3月9日（木） 13:30～15:00 場所：八戸ポータルミュージアムはっち 内容：「耳の健康の話」 洲崎 洋</p>	平成29年3月3日（金）、陸奥新報に「急に聞こえにくくなったことはありませんか？（南場淳司）」の記事が掲載された。
岩手県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年2月26日（日） 10:00～13:00 場所：盛岡大通り商店街協同組合 コミュニケーションギャラリーリリオ 後援：岩手県、盛岡市、岩手医大、 および各医師会 実施者：医師26名、聴力検査技師5名、 補聴器技能士1名、協賛者12名 実施内容：受付・問診後、希望者に聴力検査を 施行（気導500・1000・2000・4000Hz）。その 上で医師が個別に耳の診察と検査結果などを説明し、 今後のアドバイスをを行った。希望者には補聴器 相談も施行（持参した補聴器の調整のみ）。今年 から震災後参加が免除になっていた沿岸の医師も 参加し、充実した体制で臨むことが出来た。岩手 県では24回目の相談会となる。盛岡市内のみで なく県内各地から相談者が集まった。個人の結 果はコピーして相談者にお渡しし、今後医療機 関へ受診した際の参考にしてもらった。 相談者72名（男性30名・女性42名 6歳～91歳）、 聴力検査施行例68名、補聴器相談7名</p>	なし	<p>盛岡市のタウン誌および周辺地域の広報・新聞（岩手日報）などを通じて宣伝。今年は盛岡市医師会が会員全員に耳の日無料相談会のチラシを配布し、耳鼻科以外の医療機関へも広く啓発するきっかけとなった。</p> <p>相談会数日前には岩手日報に地方部会長の佐藤宏昭教授による「耳の日」についての記事が掲載され、大いに宣伝になった。またテレビ岩手の番組「ニュースプラスワン」の中で、岩手医大小林医師による「小児の難聴と耳の日の告知」が放映され、番組を見て相談に来た方もいらっしやう。当日は、岩手中途失聴の会の代表や、盛岡聴覚支援学校の先生より取材があった。少しづつ耳鼻科以外の方々も情宣やスタッフ側として参加協力してくれる体制が出来てきたように思われる。</p>
宮城県	平成29年3月5日（日） 仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて11:30～12:00の間に無料医療相談コーナーを設け、計6名の耳鼻咽喉科医の協力を得て13名の相談に応じた。	平成29年3月5日（日） 仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて10:00～11:00の間に講演会を行った。今年はなりた耳鼻咽喉科吉田征之医師司会のもと、東北医科薬科大学副病院長 耳鼻咽喉科教授 太田伸男医師が「花粉症はこわくない」、東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科助教 山内大輔医師が「聴こえのしくみと手術治療」について講演し、その後11:00～11:30の間に質疑応答の時間を設けた。聴衆は65名で盛況であった。	講演内容を要約したチラシを、東北大学病院各所、各名義後援先（宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、仙台リビング新聞社、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいずみ、エフエムいわぬま）などに配布した。また、県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞（河北新報）、情報誌（河北Weekly・げんき倶楽部社人・まなびのめ）からの協力を得て案内を行った。河北新報の朝刊と夕刊に1回ずつ広告を載せ、河北Weeklyに2回催しの案内をした。

秋田県	右記公開講座において、要約筆記者の派遣を依頼して行った。	市民公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 13:00～15:00 場所：秋田アトリオン 7階 秋田県中央男女共同参画研修室 内容： 1.「加齢と難聴」 齊藤隆志(平鹿総合病院) 2.「耳からくるめまい」 近江永豪(秋田厚生医療センター) 3.「成人難聴者のコミュニケーション」 水野知美(秋田大学医学部附属病院)	市民公開講座についてのお知らせが新聞に掲載された。 ・秋田魁新聞 ・毎日新聞 ・読売新聞
山形県	耳の日の無料相談を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月3日(金) 14:00～17:00 場所：山形市総合福祉センター 協力：山形市医師会、 身体障がい者更生相談所、 山形市身体障害者福祉協会 内容：耳鼻咽喉科専門医(補聴器相談医)および認定補聴器技能者による個別相談	なし	山形市の広報、山形新聞および、朝日新聞に「耳の日の無料相談」についてのお知らせが掲載された。
福島県	電話・ファックスによる相談を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月3日(金) 18:00～20:00 場所：福島市、郡山市 内容： 1. 福島市：3件 →耳鳴が治らない(2件)、突発性難聴を繰り返す(1件)であった。  2. 郡山市：8件 →耳閉塞感について(80歳女性)、両耳鳴について(50歳男性、59歳女性)、滲出性中耳炎・補聴器について(69歳男性)、補聴器装用中の聴力の変動について(81歳男性)、突発性難聴後の耳鳴について(福島市の女性)、耳鳴について(75歳女性)、耳鳴・難聴の進行について(69歳男性)であった。  ※いずれも電話による相談で、ファックスによる相談はなかった。	なし	地方紙「福島民報」「福島民友」に耳の日の意見広告を掲載した。(平成29年3月3日(金)付)  内容： 1. 医療機関の広告(福島民報 36医療機関、福島民友 29医療機関)  2. 室野地方部会長の記事 1) 耳の日とは？ 2) 生まれたときに聞こえの検査はできますか？ 3) 後ろからささやき声で呼びかけて、お子さんは聞こえていますか？ 4) 少しずつ耳が聞こえにくくなったら… 5) 耳が痛くなったら… 6) 突然聞こえなくなったら… 7) 補聴器・人工内耳とは？  3. 「耳の日相談室」の案内
茨城県	なし	茨城県地方部会ホームページ ( <a href="http://www.geocities.jp/ibarakijibika/">http://www.geocities.jp/ibarakijibika/</a> )にて、「耳の日」に寄せて、という啓発活動を実施。	ポスター配布、掲示
栃木県	平成29年2月26日(日) 11:00～16:00 東武宇都宮百貨店にて実施した。相談医は佐野厚生総合病院、自治医科大学、獨協医科大学より各1名の3名で担当した。相談者総数は、48名(男性18名女性30名)。年齢分布では、男性、女性共に70歳代の相談者が多かった。また相談内容では、聴こえに関する相談が(補聴器も含む)16件、耳鳴り14件、めまい6件、難聴6件、耳の痛み3件、耳石2件、耳のかゆみの相談が1件あった。	なし	1. 地元紙の下野新聞 平成29年2月17日(金)20面紙上では、獨協医科大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科の深美悟医師の「耳掃除、周囲に注意を」の取材記事とともに無料相談会の案内も掲載された。  2. 会場である東武宇都宮百貨店の協力により、新聞折り込み広告(平成29年2月20日(月))に「無料相談会」の案内が掲載された。
群馬県	平成29年3月5日(日)午前中、群馬大学医学部昭和キャンパス内 刀城会館にて「耳の日無料相談会」を実施した。 群馬県地方部会に所属する日本耳鼻咽喉科学会専門医により、難聴、耳鳴、補聴器、めまい等の相談に応じた。 当日は58名の相談者が参加され、難聴や耳鳴に関する相談が多かった。	なし	1. 上毛新聞にて平成29年2月8日(水)、2月24日(金)、3月4日(土)に無料相談会開催案内を掲載  2. 読売新聞にて平成29年2月19日(日)無料相談会開催案内を掲載

埼玉県	<p>右記講演会において一般社団法人日本補聴器販売店協会の協力により、補聴器の展示コーナーを設け、専門のスタッフによる説明、相談を実施。</p>	<p>平成28年度(第46回)「耳の日」記念のつどい講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月5日(日) 13:00～  場所：埼玉県県民健康センター 2F 大ホール  内容：  1. 「聴覚障害児童の療育について」  藤吉昭江(児童発達支援事業所キッズファースト管理者)  2. 「小児人工内耳の予後不良例とその対策」  福島邦博(新倉敷耳鼻咽喉科クリニック院長)</p>	<p>「彩の国だより」「朝日新聞マリオン」に掲載</p>
千葉県	<p>耳の健康と補聴器に関する無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月5日(日) 13:00～17:00  場所：市原市勤労会館YOUホール 2階会議室  実施者：補聴器相談医7名と日本補聴器販売店協会千葉県部会より支援者13名7メーカー  後援：市原市医師会  相談者：41名  実施内容：問診、診察、聴力検査を全例に施行後、希望者に補聴器相談を行った。</p>	なし	市原市広報に記事が掲載された。
東京都	<p>平成29年3月5日(日)に第62回「耳の日」補聴器・難聴無料相談会を有楽町マリオン11階の朝日スクエアにおいて開催した。当日は54名の相談者が訪れた。都内15の医療施設から補聴器相談医が派遣され、日本補聴器工業会の協賛ならびに朝日新聞厚生文化事業団の後援を受けた。</p>	なし	朝日新聞厚生文化事業団の後援により、平成29年1月下旬に朝日新聞紙面に社告として掲載をお願いし相談参加者の募集を行った。
神奈川県	<p>難聴と補聴器の相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月5日(日) 10:00～17:00  場所：神奈川県総合医療会館</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>46名の相談者が参加した。耳鼻咽喉科医師が問診、耳の診察を行った。</li> <li>認定補聴器技能者が聴力検査や補聴器の試聴、簡単なフィッティングを行った。</li> <li>耳鼻咽喉科医師と認定補聴器技能者が連携して、相談者の補聴器の装用経験に基づき、助言を行った。</li> </ol> <p>耳鼻咽喉科医師 11名 参加  認定補聴器技能者 20名 参加  補聴器展示(メーカー3社)</p>	なし	募集のポスターを作成し、県内各医療機関や老人施設、横浜市各区役所等に貼付し、また、新聞3社(朝日、毎日、神奈川)、タウン誌にも広告を掲載した。
山梨県	<p>右記講演会の後に相談会を実施した。講演者と数名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病気、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談の方も数名おり有意義であった。相談会には20数名程が残られ、さまざまな相談があり会場の使用時間を超過するほどの賑わいであった。</p>	<p>耳の日フェスタ 耳の日記念講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月5日(日)  場所：岡島ローヤル会館8階 ゴールドルーム  内容：遠藤周一郎医師(山梨大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)が「めまいのはなし」について講演し、わかりやすい説明で大変有意義なものであった。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ポスターの配布状況  病院・診療所(134枚)、各教育委員会を通じて小・中・高等学校(323枚)、県庁・保健所(12枚)、市町村役場(31枚)、後援・協力機関(15枚)に対して、計515枚を配布した。</li> <li>チラシの配布状況  県医師会(1300枚)、病院・診療所(1253枚)、学校(1133枚)、県庁・保健所(120枚)、市町村役場(150枚)、後援・協力機関(903枚)、当日配布分(50枚)に対して、計4909枚を配布した。</li> <li>報道機関に文書通達で記念事業の宣伝と取材の要請をした。</li> </ol>

新潟県	<p>1. 右記市民公開講座において無料相談会を行った。 日時：平成29年3月4日(土) 場所：新潟市万代市民会館 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p> <p>2. 「耳の日」無料相談会 日時：平成29年3月4日(土) 場所：三条市総合福祉センター 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p> <p>3. 無料検診 日時：平成29年3月5日(日) 場所：介護付有料老人ホーム ハートフルケア上越高田 内容：入所者のうち健診希望者に対する健診</p>	<p>「耳の日」市民公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月4日(土) 場所：新潟市万代市民会館 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座 1. 「聴こえの仕組みと難聴治療」 2. 「意外な耳の病気」</p>	「新潟日報」で広告掲載
富山県	<p>右記市民公開講座において第62回「耳の日」相談会を行った。  日時：平成29年3月5日(日) 11:00～12:00 場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 6F 604 参加者：計20名の相談者が来場し、終了した。</p>	<p>第62回「耳の日」市民公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 11:00～12:00 場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 6F 601 参加者：計31名の来場があり、盛況のうちに終了した。</p>	平成29年3月3日(金)の北日本新聞、富山新聞の朝刊に、相談会・市民公開講座の広告を掲載した。また、当日、北日本新聞社、富山新聞社からの取材があった。
石川県	<p>「耳の日」聞こえの相談会を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 14:00～16:00 場所：介護付有料老人ホーム シティモンド金沢 相談者：21名</p>	なし	<p>1. 平成29年2月28日(火)に北国新聞、3月3日(金)に北陸中日新聞への広告掲載</p> <p>2. 「耳の日」ポスターの県内各病院・診療所への配布</p>
福井県	<p>右記講演会終了後、聴覚相談会(無料)を行った。</p>	<p>人工内耳講演会を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 10:00～13:00 場所：福井県産業情報センター 内容：「耳の日記念フェスティバル2017」～あなたの耳は大丈夫？ 聞こえと人工内耳～ 講師：岡本昌之(福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師)</p>	福井県聴覚障がい者センターホームページにて告知
長野県	<p>「耳の無料相談会」を以下の3病院にて行った。  日時：平成29年3月3日(金) 場所： 信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 松代総合病院耳鼻咽喉科 町立辰野病院耳鼻咽喉科</p>	なし	<p>1. 報道機関に大学病院を通じて周知、地元新聞に相談会の告知が掲載された。</p> <p>2. 平成29年3月3日(金)当日にNHK長野支局の取材があり、夕方のニュースで放送があった。</p>
岐阜県	<p>右記「耳の日のつどい」において、第2部として耳の病気・補聴器についての無料相談会を行った。</p>	<p>第23回「耳の日のつどい」を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 場所：じゅうろくプラザ 内容： 第1部 講演会 1. 「難聴四方山話」 2. 「知っておきたい耳の病気」 3. 「補聴器を上手に使うために」</p>	中日新聞に「耳の日のつどい」関連記事掲載
静岡県	なし	<p>「耳の日」市民公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月4日(土) 場所：プレスタワー17階(静岡新聞ホール) 内容： 1. 「耳つまり感の臨床」 水田邦博(浜松医療センター耳センター) 2. 「鼻つまりの臨床」 峯田周幸(浜松医科大学)</p>	静岡新聞

愛知県	なし	なし	「聞こえのしくみと難聴」というチラシを作成し、愛知県耳鼻咽喉科医会の後援のもと、県下の病院、耳鼻咽喉科診療所の外来に貼付した。3月3日が「耳の日」であることと共に、難聴の取り扱いについて啓発した。適宜、市民からの質疑に応じた。
三重県	右記講演会において無料相談を行った。 日時：平成29年3月5日(日) 12:00～ 内容：無料医療相談、簡易聴力検査、耳鼻咽喉科医による耳と聴力の相談、補聴器相談など	市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成29年3月5日(日) 11:00～ 場所：松阪市産業振興センター 内容：「きこえとめまいの話」竹内万彦(三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科)	1. 松阪市役所発行の広報に耳の日の開催案内を記載 2. 三重県生涯学習センターホームページへ記載 <a href="http://www.center-mie.or.jp/manabi/event/mie/detail/13620">http://www.center-mie.or.jp/manabi/event/mie/detail/13620</a>
滋賀県	なし	なし	なし
京都府	1. 右記講演会において耳の相談会を行った。 内容：耳鼻咽喉科医師による耳に関する相談 相談者：24名 2. 耳と補聴器の相談会 日時：平成29年3月2日(木) 場所：京都市聴覚言語障害センター 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による医療相談 2) 言語聴覚士による聴力検査 3) 認定補聴器技能者による補聴器に関する相談 相談者：25名	耳の日記念 公開講演会を以下の要領で行った。 日時：平成29年3月5日(日) 場所：からすま京都ホテル 内容： 主題「聞こえを大切に」 1. 「聞こえの仕組みと子供の難聴について」 大森孝一(京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授) 2. 「最近注目されている補聴器の効果～認知症の予防と耳鳴りの緩和について～」 坂口博史(京都市立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室准教授) 参加者：130名	京都市民しんぶん・毎日新聞
大阪府	1. 第53回耳の日特別相談会を平成29年2月19日(日)に大阪会館で大阪市立大学と東神実業の共催で行った。相談会への参加者は全体で117名であり、そのうち医師との相談を行った人は69名であった。 2. 「第24回補聴器無料相談会」を平成29年2月26日(日)にハートホールで大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は44名であった。	平成29年2月26日(日)、毎日新聞オーバルホールにて第21回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を行った。 主催は一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会で、一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事 奥村隆司医師、大阪市立大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉病態学講師 角南貴司子医師、関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授 岩井 大医師が講演した。 参加者は450名であった。	1. 毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、平成29年2月4日(土)、18日(土)に一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事 本城祐一郎医師が講演した。 2. NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、平成29年2月8日(水)に大阪医療センター耳鼻咽喉科部長 西村 洋医師、平成29年2月22日(水)に国立病院機構大阪医療センター耳鼻咽喉科 森鼻哲生医師が講演した。
兵庫県	耳の日無料相談会を以下の要領で行った。 1. 神戸大学医学部附属病院 日時：平成29年3月10日(金) 10:00～12:00 相談者：1名 2. 兵庫医科大学 日時：平成29年3月1日(水) 14:00～16:00 相談者：24名 3. 神戸市立医療センター中央市民病院 日時：平成29年3月2日(木) 9:00～11:30 相談者：6名 4. 宝塚市「第27回耳の日の集いと相談会」 日時：平成29年3月5日(日) 9:00～12:00 場所：宝塚市総合福祉センター 内容：医療相談 藤木宏也(宝塚市) 相談者：16名 5. 神戸地区「耳の日講演会および相談会」 日時：平成29年3月5日(日) 13:30～16:00 場所：神戸市勤労会館 7F 大ホール 内容：医療相談 吉田亜由(甲南病院)、船曳和雄(神戸市灘区) 相談者：68名	1. 播州地区「耳の日の集い」 日時：平成29年3月9日(木) 14:00～15:00 場所：明石市医会館 3F 多目的ホール 内容： 「難聴と耳鳴り」柴田敏章(JCHO神戸中央病院) 参加者：51名 2. 神戸地区「耳の日講演会および相談会」 日時：平成29年3月5日(日) 13:30～16:00 場所：神戸市勤労会館 内容： 1. 「補聴器について」吉田亜由(甲南病院) 2. 「めまいの原因と予防につながる生活習慣について」船曳和雄(神戸市灘区) 参加者：134名	1. 神戸新聞紙上座談会 平成29年2月26日(日) 朝刊に掲載 柴田敏章(JCHO神戸中央病院) 森中幹仁(神戸市) 高雄真人(三田市) 2. 阪神地区・ケーブルテレビ放送 「補聴器のはなし」伏見勝哉(明和病院) 放映時間： ベイコム 平成29年2月27日(月)～3月12日(日) J COM宝塚川西 平成29年2月27日(月)～3月5日(日) J COM神戸芦屋 平成29年2月27日(月)～3月5日(日)

<p>奈良県</p>	<p>右記講演会において無料相談を行った。</p> <p>協力者：日耳鼻奈良県地方部会員5名、言語聴覚士1名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良県聴覚障害者協会要約筆記者4名、奈良県医師会職員</p> <p>内容：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。</p> <p>参加者：90名</p>	<p>「耳の日」講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月8日(水)</p> <p>場所：奈良県医師会館(橿原市)</p> <p>主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会</p> <p>講演：「耳のしくみとめまいの話」北原 紘(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室教授)</p>	<p>奈良県の市町村広報紙、奈良新聞・産経新聞に無料相談・講演会の予告が掲載された。</p>
<p>和歌山県</p>	<p>無料相談を以下の6施設で行った。</p> <p>相談者は6名(難聴相談1名、補聴器相談2名、耳鳴相談3名)であった。標準純音聴力検査を無料でを行い、助言・指導を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 和歌山県立医科大学附属病院 (平成29年3月3日(金) 15:00~16:00)</li> <li>2. 日本赤十字和歌山医療センター (平成29年3月3日(金) 14:00~16:00)</li> <li>3. 和歌山労災病院 (平成29年3月3日(金) 15:00~16:00)</li> <li>4. 紀南病院 (平成29年3月3日(金) 14:00~15:00)</li> <li>5. 日高総合病院 (平成29年3月3日(金) 15:00~16:00)</li> <li>6. 阪南市民病院 (平成29年3月3日(金) 14:00~15:30)</li> </ol>	<p>なし</p>	<p>なし</p>
<p>鳥取県</p>	<p>右記講演会において補聴器相談会を行った。</p>	<p>耳の日講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月5日(日)</p> <p>場所：倉吉未来中心 セミナールーム</p> <p>演者： 矢間敬章 (鳥取大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科) 藤田新治 (鳥取県人工内耳友の会)</p>	<p>朝日新聞掲載「耳の日」 平成29年3月3日(金)</p>
<p>島根県</p>	<p>右記講演会終了後、無料相談会を実施した。</p>	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月14日(火)</p> <p>場所：島根大学医学部附属病院</p> <p>内容：「珍しい耳の病気、治療が遅れると困る耳の病気」</p> <p>講師：柴田美智子(言語聴覚士) 川内秀之(主任教授)</p>	<p>平成29年3月13日(月) NHK松江放送局より、講演会、無料相談会の開催告知がテレビおよびラジオで放送された。</p>
<p>岡山県</p>	<p>平成29年2月26日(日)岡山県医師会館三木記念ホールにおいて開催した「平成28年度耳の日の集い」において、7名の耳鼻科医が「耳の病気相談」「人工内耳相談」「補聴器相談」を実施し約40名の相談に応じた。また6名の認定補聴器技能者が「補聴器の無料チェック・クリーニング」を行い約50名の希望があった。また4名の言語聴覚士が「無料聴力検査」を行い、約40名に聴力検査を行った。</p>	<p>「平成28年度耳の日の集い」において、日耳鼻岡山県地方部会長西崎和則のあいさつの後、弁護士 菊地幸雄氏による「菊地流 魅力的人生のススメ」と岡山市危機管理室職員による「南海トラフ巨大地震について」の講演を行い、約220名の参加者があった。</p>	<p>平成29年2月中旬の山陽新聞および朝日新聞にて耳の日の行事の意義と開催内容を掲載した。</p>

広島県	<p>第24回難聴・補聴器よろず相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月5日(日) 10:00～12:00  場所：瀬戸田市民会館  主催：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会、  広島県耳鼻咽喉科医会  後援：広島県、尾道市  協力：広島県身体障害者更生相談所  相談者：19名  出務者：医師6名、言語聴覚士2名、広島県身体障害者更生相談所職員、補聴器販売店</p>	なし	なし
山口県	なし	<p>耳の日市民公開講座を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月4日(土) 13:00～15:00  場所：ニューメディアプラザ  内容：  テーマ「豊かな高齢化社会のために」</p> <p>総合司会：山下裕司(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「会話を楽しむために耳を大事にしよう」  菅原一真(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学)</li> <li>「どうしたらいい？めまい・ふらつき」  橋本 誠(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学)</li> <li>「いつまでも美味しく食べるために、いまやっておきたいこと」  原 浩貴(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学)</li> </ol>	「耳の日」の広報が地方紙(宇部日報)に掲載された。
徳島県	なし	<p>耳の日の講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年3月12日(日)  場所：ホテル千秋閣 6F  内容：  「高度難聴と人工内耳」  武田憲昭(徳島大学教授)</p>	なし
香川県	<p>右記講演会において認定補聴器技能者による補聴器相談を行った。</p>	<p>「耳の日」記念講演会 in 小豆島を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成29年2月26日(日)  場所：土庄町中央公民館 2階中会議室  内容：  「難聴のはなし」星川広史  「補聴器の上手な買い方・使い方」稲本隆平  共催：香川県障害福祉相談所  協力：香川県中途失聴・難聴者協会、  要約筆記サークル「ゆうあい」</p>	なし
愛媛県	なし	<p>平成29年3月12日(日)13:00～15:30まで、愛媛県身体障がい者福祉センターにおいて、「第29回愛媛ヒアリング研究会(EHA)」を実施した。</p>	ポスターの配布を行った。
高知県	<p>高知県地方部会のホームページ上で、耳鼻咽喉科疾患に関するインターネット無料相談を実施した。</p>	なし	<p>高知新聞に「聞こえの健診を受けようー小児難聴の早期発見をー」の記事を掲載した。また、インターネット無料相談についても掲載した。</p>

<p>福岡県</p>	<p>1. 第29回「耳の日」イベントにて無料相談を行った。 日時：平成29年3月5日(日) 10:00～15:00 場所：ソラリアプラザ 1F ゼファ 主催：福岡地区耳鼻咽喉科専門医会(五孔会) 福岡県耳鼻咽喉科専門医会(福耳会) 後援：福岡市・福岡県地方部会 他 内容： 1)睡眠時無呼吸症候群 2)内視鏡による鼓膜供覧 3)補聴器の相談 4)ティンパノメトリー 5)聴力検査 6)花粉症相談 7)人工内耳 8)薬剤師による薬の相談 9)中途失聴難聴者福祉協会による相談 10)耳鼻科専門医による無料健康相談 11)子供の聞こえとことばの相談 12)大人のことばと嚥下障がい相談 無料相談者数：140名 耳鼻咽喉科専門医参加：37名</p> <p>2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会「平成29年難聴者 耳の日記念市民集会」にて無料相談を行った。 日時：平成29年3月5日(日) 10:00～17:00 場所：東部障害者福祉会館「ウェル戸畑」 共催：北九州市難聴者・中途失聴者協会 耳鼻咽喉科専門医数：4名 参加者数：29名 聴力検査者数：11名 耳の相談者数：6名</p>	<p>1. 左記 第29回「耳の日」イベントにて講演会を行った。 内容： 講演は以下のテーマについて対話形式で各20分程度行った。 1)「臨床検査値と薬剤師の活用法」 竹嶋晋一郎(福岡市薬剤師会) 2)「スギ花粉症・ダニアレルギーの免疫療法」 宗 信夫(NPO花粉情報協会) 3)「誤嚥性肺炎を予防しましょう」 永江信吾(福岡県言語聴覚士会) 4)「耳鼻科よもやま話し」 川口 博(五孔会副会長)</p> <p>2. 左記 北九州耳鼻咽喉科専門医会「平成29年難聴者 耳の日記念市民集会」にて講演会を行った。 内容： 記念講演「聴こえのしくみと難聴」 坂本直美(坂本耳鼻咽喉科医院) 来場者数：約45名</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会 1)新聞掲載 読売新聞(平成29年3月3日(金))、 西日本新聞(平成29年2月25日(土))、 毎日新聞(平成29年2月25日(土))、 2)福岡市・筑紫野市・大野城市・春日市のホームページ・市政だよりに掲載 3)パンフレット配布・ポスター掲示 公民館、薬剤師会、補聴器販売店、NPO、 福岡中失聴者支援福祉協会、福岡県、 言語聴覚士会、福岡市市役所、市民福祉プラザ、健康づくりセンター、福岡市図書館 4)取材後の放映・新聞掲載 TVQ お昼のニュース(平成29年3月5日(日)) 毎日新聞(平成29年3月6日(月))</p> <p>2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市政だより(平成29年3月1日(水)掲載)、福祉施設・耳鼻咽喉科医院・認定補聴器専門店などに案内文を掲載した。</p>
<p>佐賀県</p>	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 10:00～12:00 場所：佐賀市立図書館 2F大集会室(佐賀市) 内容：佐賀大学耳鼻咽喉科の医師による問診・診察・相談、場合によっては協賛社の協力のもと聴力の検査、補聴器相談。 協力医師：8名 協賛社：2名 相談者：28名</p>	<p>なし</p>	<p>1. 平成29年3月3日(金)付 佐賀新聞に第62回「耳の日」の広告を掲載した。  2. 平成29年2月15日(水)付 さが市報にて「耳の日無料相談会」の開催告知を行った。  3. 関連病院、開業医、公共施設等にポスターを配布した。</p>
<p>長崎県</p>	<p>右記公開講座において補聴器、人工内耳の無料相談を行った。</p>	<p>第20回耳の日公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 場所：メルカつきまち 5階ホール 講演： 1. 「人工中耳ってなんでしょう？」 2. 「みみなりが治る?!～補聴器・人工内耳・耳鳴医療の進歩～」 3. 「難聴は高齢者に何をもちますか？」</p>	<p>なし</p>
<p>熊本県</p>	<p>なし</p>	<p>耳の日講演会を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月11日(土) 13:30～16:00 場所：熊本大学医学部附属病院 東病棟12階 多目的ホール 内容：「人工内耳の最近の話題 ：両耳装用について」 人工内耳装用者の体験発表 人工内耳メーカーからの説明 質疑応答 講師：鮫島靖浩 (熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 主催：日本耳鼻咽喉科学会熊本県地方部会 共催：熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 人工内耳友の会[ACITA]熊本支部 参加者：約30名</p>	<p>新聞での広告掲載： 西日本新聞(平成29年2月19日(日))</p>

大分県	なし	平成29年3月5日(日)、10:00～12:00まで大分県立病院講堂(大分市)において市民講座として講演会を開催した。「中耳炎について」大分大学医学部耳鼻咽喉科学講座 平野隆講師、「補聴器について」九州リオン株式会社 飛松葉子氏の講演が行われた。聴講者は25名であった。	平成29年2月27日(月)、大分合同新聞に市民講座の案内が掲載された。
宮崎県	宮崎大学が今年2月にオープンしたまちなかキャンパスにて、平成29年3月4日(土)13:30～16:00まで、みみ・はな・のどの相談と補聴器相談の無料相談会を実施した。 3つのみみ・はな・のど相談ブース、1つの補聴器相談ブースを設置し、日耳鼻専門医と、言語聴覚士で対応した。 宮崎市外からの相談者も見られた。 内容としては聴力や補聴器についての相談が多く、アンケート結果でも好評な意見を多くいただいた。	平成29年3月4日(土)13:30～15:00までの1時間30分、講演会を実施した。講演内容としては、講演1「聴こえと年齢」、講演2「聴こえの予防」、講演3「難聴・耳鳴り・めまいについて」を各耳鼻咽喉科医師、言語聴覚士が担当した。1時間以上前から、公演目的に来場される方々も多く、どの公演も熱心に聴講されており、用意したイスでは足りず立ち見が出るほどであり、来年度以降も参加したいという意見や、年に数回行ってほしいという意見もいただいた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎日日新聞 平成29年3月2日(木)、3月3日(金)掲載</li> <li>・朝日新聞九州版 平成29年3月2日(木)掲載</li> <li>・タウン誌「タウン宮崎」 平成29年2月27日(月)掲載</li> <li>・NHK宮崎「あすの宮崎」 平成29年3月3日(金)紹介</li> </ul>
鹿児島県	なし	第10回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月4日(土) 13:00～14:10 場所：鹿児島市勤労者交流センター 講演内容： 1. 「補聴器と人工内耳」 井内寛之（鹿児島大学耳鼻咽喉科） 2. 「めまい・ふらつきへの対応」 川島雅樹（鹿児島大学耳鼻咽喉科） 3. 「アレルギー性鼻炎の最近の話題 ーセルフケアから舌下免疫療法までー」 地村友宏（鹿児島大学耳鼻咽喉科）	なし
沖縄県	なし	市民公開講座「耳の日」講演会を以下の要領で行った。  日時：平成29年3月5日(日) 場所：P's SQUARE（ピーススクエア） 内容： 1. 「これで合点！中耳炎のギモン～耳に水が入ったら中耳炎になる？放置すると大変なことも！～」近藤俊輔(琉球大学附属病院)  2. 「補聴器を味方にしよう～いろいろな補聴器とその仕組み、活用法について～」比嘉輝之(琉球大学附属病院)  3. 「聞こえを取り戻すサイボーグ技術～補聴器でも話が出来ない時に考える、次の一手～」我那覇章(琉球大学附属病院)  4. 「人工内耳装用者の体験談 ～人工内耳との出会い、聞こえを取り戻して～」組原 洋(人工内耳装用者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 講演会に先立ち新聞沖縄タイムス、琉球新報へ広告掲載を行った。</li> <li>2. 平成29年3月6日(月)の沖縄タイムスで講演会について取材、レポートしていただいた。</li> </ul>